

令和5年度地域医療介護総合確保基金(医療分)にかかる提案内容及び実施状況

提案団体名	事業名	提案内容	実施状況	実支出額(円)
垂水区 歯科医師会	在宅歯科医療を支える体制整備	①『介護従事者口腔ケア研修会』の開催 ②あんしんすこやかセンターとの連携体制の構築 ③訪問歯科診療のための研修会 ④病院歯科口腔外科との連携体制の構築 ⑤訪問歯科診療に必要な機材の整備・拡充 ⑥入退院患者の口腔機能管理を行うための体制構築	【主な実施内容】 ・病院連携事業として、病院会議(神戸徳洲会病院、掖斉会病院)へ参加。主に、周術期口腔機能管理の書式の見直しやその書式を病院内の連携バスへ組み込むことを実施。 ・医師会、薬剤師会と合同で市民フォーラムを実施。 ・講演会の開催 講師: 明石昌也(神戸大学附属病院口腔外科教授) 演題: 歯科治療時に注意すべき偶発症等のupdate ・区民に向けた歯科治療啓発チラシを新聞折り込みにて配布。	1,471,380
北区医師会	在宅医療の実施にかかる多職種連携事業の推進	①多職種連携による支援体制構築会議の実施 ②介護施設等への研修 ③感染症拡大時の対処マニュアルの作成 ④住民啓発のための講演会	【主な事業内容】 ① 多職種連携による支援体制構築会議を令和6年1月11日に開催。 参加者は、医師会、薬剤師会、地域看護連絡会、ケアマネジャー連絡会、老人福祉施設連盟、障がい者施設、区役所、北区地域包括ケア推進総括協議会等から18名参加。 新型コロナウイルス感染症によるクラスター経験をした高齢者施設、障がい者施設から報告を受け、外部からの支援の必要性を検討した。 ② 能登半島地震を受け、災害時多職種連携による支援体制構築会議拡大版を令和6年2月15日に開催。参加者は、上記会議参加者に加え、歯科医師会、消防署、区役所防災担当課が加わり総勢27名が参加。能登半島地震応援者からの報告を受け、北区における災害時の多職種連携等を検討した。 【事業成果】 当初、北区内に高齢者入所施設、障がい者入所施設を多く抱える中、新型コロナウイルス感染症のクラスターを踏まえ、在宅医療を考える観点から施設応援にかかる多職種連携を検討した。その後、能登半島地震を受け、災害時の多職種連携の在り方を検討し、多職種連携のベースとなるものが、地域BCPに基づくものに変わってきていることを認識した。 各機関より、災害発災時各機関が策定しているBCPを基に、災害発生後の24時間後、72時間後の各関係機関における多職種との連携状況をヒアリング。それを基に平時の備えについて議論。各々の関係機関が考える多職種との連携を基に、地域BCPを導入した多職種連携の計画を検討。	352,338

提案団体名	事業名	提案内容	実施状況	実支出額(円)
東灘区医師会	在宅療養者への栄養サポート推進事業「東灘区在宅NST推進研究会」	神戸市東灘地域における「食」に関する諸課題[摂食嚥下機能低下、口腔ケア、低栄養(フレイル・サルコペニア)、栄養ケア]に対して、医療・介護分野の多職種が連携して調査・研究や教育・啓発活動などを推進する。さらに臨床で活かせる体制作り(在宅NST)を進める。	<p>【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東灘区在宅NST推進会議の開催(多職種による会議などを22回開催) ・東灘区在宅NST(うめえプロジェクト)としての活動 <ul style="list-style-type: none"> (1)在宅(施設含む)での栄養サポートの実践(食支援を実践したケースの情報共有) (2)東灘区在宅NST推進研究会の活動を広め、ブラッシュアップする(第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会にて口述発表とポスター発表など6件) ・在宅NST研修会の開催 ・研修動画配信(1回作成、第1～12回の配信) ・多職種への食支援に関するアンケート調査(令和4年度より継続) ・ホームページ「東灘区在宅NST推進研究会 うめえプロジェクト」の活用(改訂した「食支援サマリー」を記入例も含めてホームページに掲載など) ・「食支援サマリー」、「食支援連携ツール 活用の手引き」改訂 <p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師会内や学会での発表などにより、東灘区在宅NSTの活動については、認知度が上がってきており、他都市からの講師依頼や論文の掲載依頼などがある。 ・活動への理解が深まっており、NST活動への参加希望者が増え、医師の参加も増えている。 ・研修会の開催やアンケート集計から、食支援に関する課題は抽出できており、在宅での食支援の連携を進めるためには、病院のようなNSTの体制を作らないと難しいことがわかった(拠点が必要)。 ・次年度以降は、在宅と病院・施設の食の連携を進めるための「食支援サマリー」を神戸市全体で使用してもらうための取り組みと食に関わる多職種をつなぐ体制作りを検討していく。 	149,403

提案団体名	事業名	提案内容	実施状況	実支出額(円)
神戸市 歯科医師会	神戸圏域における各 地域との医療連携を 含む多職種連携の 強化、地域包括シス テムのための取り組 みとしての在宅歯科 医療の推進	歯科医師・歯科衛生士を拠点もしくは居宅派 遣し、要介護者の歯科健診・口腔機能診査を 行うことにより口腔内状態を把握し介入が必 要な方については神戸市の訪問歯科診療・ 訪問口腔ケア推進事業につなげることによ り、口腔内環境と摂食嚥下機能の維持を図り 合併症の発生を抑制する。	<p>【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士を帯同した歯科医師が居宅要介護者を訪問し、歯科口腔健診等を実施。 ・拠点井における高齢者口腔機能検査の実施。検査結果に応じた受診勧奨、口腔機能低下症、口腔機能管理に係る指導、情報提供を実施。 ・訪問歯科健診事業の案内を作成し、各区あんしんすこやかセンター(76ヶ所)・医療介護サポートセンター(10ヶ所)及びケアマネジャー連絡会へ周知するとともに広報紙こうべへ掲載した。 <p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護予防等の高齢者に訪問歯科口腔健診等を行い、歯科疾患の有無、口腔機能を把握し必要な対象に早期の受診勧奨を行う事で要介護状態の進行を遅らせ、健康寿命の延伸を図った。また、継続てきな口腔ケアを実施することにより主病の治療の促進を期待するとともに、誤嚥性肺炎の発症を予防。 	369,687
東灘区 歯科医師会	在宅療養者に対し低 栄養予防の管理指 導を行える人材の育 成事業	栄養士や言語聴覚士を講師に迎え、歯科医 師・歯科衛生士を対象とした栄養指導や嚥下 リハビリに関する研修会を開催する。	<p>【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問診療勉強会を開催。 講師：登利佳央(東灘区歯科医師会 常務) 飯島正識(東灘区歯科医師会 理事) 演題：訪問診療における介護保険の取り扱いについて 参加人数：51名 <p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各受講者の知識の共有と今後の診療における知見が得られた。 	325,000
東灘区 歯科医師会	在宅療養者への嚥 下機能評価と口腔 機能管理ができる人 材育成	食支援につながる嚥下機能の評価と口腔機 能管理を行う際に必要な知識を得るための研 修会を実施する。	<p>【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員の資質向上のための研修会を開催。 講師：中西正子(東灘区歯科医師会地域医療委員会委員) 参加人数：40名 <p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各受講者の知識の共有と今後の診療における知見が得られた。 	274,000

東灘区 歯科医師会	特定疾病を有する在宅療養者に対し歯科診療・口腔機能管理を行える人材育成	特定疾病を有する在宅療養者に関する知識を外部講師(医療職・介護職の方)から学ぶための研修会を歯科医師・歯科衛生士に対して行う。	【主な実施内容】 ・東灘区歯科医師会集会・学術講演会を開催。 講師:古土井春吾(甲南医療センター歯科口腔外科部長) 演題:歯科治療時に発生する偶発症の対応について 参加人数:51名 【事業成果】 各受講者の知識の共有と今後の診療における知見が得られた。	434,000
--------------	-------------------------------------	---	--	---------